

平成30年3月31日

平成29年度東京都立総合工科高等学校（定時制課程）学校経営報告

1 本年度の取り組み

学習指導	<p>①「総工学カスタンダード」による</p> <p>②生徒への学習により学力不振による中途退学者を10名以下となった。</p> <p>③基礎学力テストを年3回実施し、学力分析会を1回実施し生徒の学力の把握に努めた。</p> <p>④「総工スタンダード」により技術・技能の定着は進めたが64%に留まった。</p> <p>⑤普通教科会は、授業研究を含めて年10回開催した。</p> <p>⑥定時制単独のものも含めて研究授業を10回行った。授業参観シートも活用し、授業の向上に資することができた。</p> <p>⑦アクティブ・ラーニング型授業を普通科の授業参観で3回行うことができた。図書室にアクティブ・ラーニング蔵書コーナーを新設した。（42冊）</p> <p>⑧長期休業中に19講座を開講した。受講生徒は、250名に達しなかった。</p> <p>⑨工業系資格は、44名の合格者を出した。</p> <p>⑩検定合格者は、8名にとどまった。漢字検定は、準2級に2名合格した。</p> <p>⑪未読率は、0%を達成した。</p> <p>⑫有権者生徒の投票率は70%程度となった。</p> <p>⑬アテネオリンピック出場者を招き、講演会と実技指導を行った。</p> <p>⑭授業観察は2回行うことができた。「探究」の視点を導入するまでには至っていない。来年度は、教員研修を積み「探究」の視点を入れた授業の展開を目指す。</p>
生活指導	<p>①特別指導は、2件であり生徒が落ち着いてきている。</p> <p>②スクールカウンセラーによる全員面接とともに、生徒情報交換会4回実施した。</p> <p>③授業規律を向上させるため、授業中のスマホの使用を行わない様に徹底してきた。</p> <p>④美化日を4回実施し、校内美化に努力した。</p> <p>⑤交通安全教室では、DVD教材を使用し、視覚的にわかりやすく実施した。</p> <p>⑥セーフティ教室は、SNSの使用についての情報モラル教室を実</p>

	<p>施した。</p> <p>⑦薬物乱用事故は、0件を維持した。</p> <p>⑧いじめによる中途退学は、0人である。</p> <p>⑨教員による体罰は、0件、校内研修会念3回を実施した。</p> <p>⑩生徒情報交換会年4回や、外部識者による特別支援教育講演会を実施し、教員研修の実施を行った。</p>
進路指導	<p>①進路ガイダンスは、年8回実施し、キャリアガイダンスを年3回実施した。</p> <p>②進路決定率は、4年連続100%を維持した。</p> <p>③就職希望者の内定率は、100%を維持した。</p> <p>④個別面談は、各学年とも2回以上実施した。</p> <p>⑤「進路のしおり」を改訂した。</p> <p>⑥ハローワークと連携した講演会、面接指導会をそれぞれ1回、実施した。</p>
特別活動・部活動	<p>①部活動加入率は、100%となる。</p> <p>②生徒の満足度は69%となった。これからも特別活動についての工夫が求められている。</p> <p>③ものづくり教室についての行事の生徒参加率は、100%である。</p> <p>④校歌指導の結果、生徒は、校歌を歌えるようになった。</p>
健康・安全	<p>①安全指導に関する研修を3回行った。</p> <p>②健康指導を4月のオリエンテーションの時に養護教諭が1回行った。</p> <p>③給食に関する重大事故は、0件であった。給食は、世界の料理や日本の料理の紹介などを行い、日本や世界の食事に関する理解を深めた。</p> <p>④生徒の安全に係る施設・設備については、目視により3回点検を行った。</p> <p>⑤全日制の宿泊防災訓練に参加し避難訓練を4回行った。校内防災マニュアルを整理した。</p> <p>⑥体力テストでは、全国平均をやや下回る結果となった。</p>
募集・広報活動	<p>①学校広報活動を充実させるため広報紙を3回発行し、中学校220校へ配布した。</p> <p>②中学校訪問数は、延べ60校を超え教育委員会数は14か所となった。</p> <p>③ホームページ更新回数は、90回を超えて更新した。</p> <p>④夏休みのものづくり教室へは、30人の参加者があった。</p>

学校経営・組織体制	<p>①学校経営計画に基づいた重要課題取組シートを活用することで学校経営にあたった。</p> <p>②主任教諭育成プログラムの一環で3回の面接指導等をOJT分析シートを活用し、行った。</p> <p>③クリーンデスクや、整理整頓を心がけることで、個人情報紛失事故0件であった。</p> <p>④校内手続きマニュアルの整備を進めてきた。</p> <p>⑤現物照合など整備・更新を行い文書保存の一元化を実施し会計事故0件を達成した。</p> <p>⑥全・定の連絡会は、予算調整会議他により3回行った。</p> <p>⑦学校経営計画との関連を重視した自己申告の面接を行った。</p> <p>⑧校内研修会3回を実施し、サービス事故0件を達成した。</p> <p>⑨重要課題については、主幹教諭が中心となり課題解決にあたった。</p>
-----------	--

2 重要課題への取り組み

(1)学習指導	
課題	<p>①「学力向上取組シート」を活用し、学力スタンダード等と関連させた定点観測。</p> <p>②授業中のスマートフォン取り上げ指導。巡回指導、複数体制指導による全校指導体制の構築。</p> <p>③定期考査の結果に基づきスローラナー・リストを作成。年間指導計画により個別指導。</p> <p>④生徒のニーズに応じて19講座、250名受講。</p> <p>⑤アクティブ・ラーニング、ICT、探究が視点。年間2回以上の授業参観と参観シートの提出を悉皆。</p> <p>⑥図書室にアクティブ・ラーニングの蔵書コーナーを新設。(視聴覚教材を含む)</p>
取組と評価	<p>①総工ベーシック(基礎)と総工マイスター(発展)実施。②生活指導部の巡回指導によりスマートフォン指導。③個別計画に基づいて指導中。④19講座、234名受講。⑤その他に教員同士の主体的な授業公開。⑥現在、約42冊所蔵。</p>
(2)進路指導	
課題	<p>①進路指導部主体の進路ガイダンス。(月1回)</p> <p>②「総工技能スタンダード」に基づく資格取得の推進。(工業系資格取得30名)</p> <p>③成績上位層生徒へのAO,推薦入試等を活用した進学支援。個別補習指導の実施。</p>
と評価	<p>①進路ガイダンスは、年8回実施し、キャリアガイダンスを年3回実施した。</p> <p>②工業系資格取得者44名。</p>

	③2 学期から総工マイスター実施。足場組み立て等作業従事者特別教育 12 名合格、3 級左官技能士 1 名合格
--	---

3 評価と課題

評 価	<p>①生徒の主体的な学びを引き出すアクティブ・ラーニング型の授業づくりを推進するため、校内研修や授業観察等を行う。</p> <p>②探究の視点（発見する力・考える力・調べる力・まとめる力・表現する力の育成）を取り入れた、専門科目の実習や課題研究の授業展開を行う。</p>
課 題	<p>①普通科、工業科の講義におけるアクティブ・ラーニング型授業づくりのための校内研修や、授業観察、外部の学校での授業公開などを利用して研修を行ってきた。ICT 機器を利用した授業展開は、導入が進んだ。生徒数が少ないためアクティブ・ラーニング型授業が成立しない場面もあった。来年度は、夜間定時制の授業において相応しい授業づくりの研究を行うことが必要である。</p> <p>②探究の視点を取り入れた授業は、専門科目の実技系科目を中心に展開される。この授業をどの様に進めるのかの事例が少なく、試行錯誤している。来年度は、どのような授業にするのか工業科で検討し研究し外部の学校の授業見学をするなどして授業展開する。</p>